かごしま
市議会だより

定例会は年４回
第１回（２・３月）　第２回（６月）
No.375
第４回（12月）　第３回（９月）
令和８年11月１日
第３回定例会号

もっと知りたい！
みんなで決める　このまちの未来



7面 特集　令和8年度 こども市議会探検「市議会に行ってみよう！」

第３回定例会

物価高騰の影響を受けた事業者の支援に要する経費を含む一般会計補正予算を可決

令和８年第３回定例会は、９月１日から10月１日までの31日間にわたって開かれ、エネルギーや飼料価格等の物価高騰の影響を受けた事業者の支援に要する経費を含む一般会計補正予算（第２号）など議案32件、陳情５件を議決しました。

令和８年熊本地震による被害へのお見舞い

このたびの令和８年熊本地震により、犠牲となられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

一日も早く復興がなされ、皆様の生活が安定されますよう、心からお祈り申し上げます。

〔議決された主な議案の要旨〕

▶令和８年度鹿児島市一般会計補正予算（第２号）

◎主な内容
- 路線バス等運行維持支援補助事業費
- 飼料価格高騰対策支援事業補助金
- 地場産品創出設備等支援事業補助金
- 小・中・高等学校における光熱費の価格高騰に係る経費

▶人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件

（川畑初代氏　伊地知 学氏　有馬恵子氏　田實澄恵氏）

▶アナログ規制の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例制定の件

情報通信技術の進展を踏まえたその効果的な活用のための規制の見直しを推進するため、関係条例の整備をするもの

▶鹿児島市廃棄物の処理及び清掃に関する条例一部改正の件

ごみ処分手数料の額を改めるもの



マグマシティ
ＰＲキャラクター
マグニョン

目次

2～4面 代表質疑から
5～6面 個人質疑から
7面 こども市議会探検開催レポート／決算特別委員会の設置
8面 議案等に対する各会派等の表決態度

編集・発行：鹿児島市議会
〒892-8677　鹿児島市山下町11-1
☎099-216-1454（政務調査課直通）
☎099-224-1111（市役所代表）
市議会HP

市議会だよりに関するご意見募集中です
E-mail seimuchousa@city.kagoshima.lg.jp
ご意見はこちらからでも投稿できます▶▶▶▶▶▶▶▶▶

代表質疑から

第３回定例会では５会派が代表質疑を行いました。
その中から一部を紹介します。
録画放映は各二次元コードからご覧いただけます。

自民党市議団　山下 要議員

国の新たな予算編成の考え方への対応

問 **国の予算編成の抜本的見直しを踏まえた本市の令和９年度予算編成の対応方針は。**

答 ９年度予算編成においては、国の予算編成や地方財政対策の動向を十分注視し、その内容を踏まえながら、デジタルを軸とした行政変革により、市民等の利便性向上およびサービスの適正化・効率化を図るとともに、民間力を積極的に活用しながら、効率的・効果的な行財政運営を推進し、人口減少社会に対応する持続可能な仕組みづくりを進めるほか、新たに「選ばれるまち」実現重点枠を創設し、その要求についての上限枠を設けないこととするなど、本市が有する地域資源や都市としての魅力をさらに高め、将来にわたり選ばれ続けるまちの実現に向けた取り組みを、これまで以上に加速していきたいと考えている。

市電・市バスへの二次元コード決済の導入

問 **市電・市バスのＰａｙどんによる二次元コード決済の対象車両およびそれぞれの台数は。また、利用時の操作方法および利用者のメリットは。**



◀ 詳細はこちら
（交通局ホームページ）

答 市電・市バスの全路線を対象として、市電は55両、市バスは124台に導入することとしている。利用の際は、スマホ等のＰａｙどんアプリから決済用コードを表示し、乗降車時に車載機器にかざして決済することになり、利用者のメリットとしては、決済額の一部がポイント還元されること等である。

喜入地域学校規模適正化等と市全体の取り組み

問 **前之浜小学校、生見小学校および喜入小学校それぞれの令和８年度学級数・児童数と統合後の喜入小学校の９年度学級数・児童数見込みと３小学校の統合に向けた今後のスケジュールは。また、学校規模適正化等によって実現する教育環境は。**



▲喜入小学校

答 ８年５月１日時点の学級数・児童数は、前之浜小、生見小、喜入小の順に、学級数３、３、12学級、児童数18、14、263人で、９年度の喜入小の学級数・児童数の見込みは、12学級、289人となる。今後のスケジュールについては、児童の統合後の不安軽減と円滑な学校生活への移行を図るため、２、３学期に、事前に一緒に学び、活動する交流学習を予定しているほか、10月以降にスクールバス運行業務委託等の入札、９年１月以降に運行準備、試験運転を行い、３月下旬に喜入小学校へ備品等の搬入を行うこととしている。また、学校規模適正化等の推進については、一定の学校規模を確保することにより、児童生徒が集団の中で、多様な考えに触れ、互いに認め合い、協力し、時には競い合い、学びを高めながら学校生活を送れるようになるなど、一人一人がその個性や能力を伸ばし、社会人としての基本的な資質が育成されるとともに、経験年数や専門性、男女比等のバランスの取れた教職員集団の配置のほか、先進的な学びの形やカリキュラムの導入が期待されるなど、よりよい教育環境が実現するものと考えている。

スタジアム整備の今後の進め方

問 **候補地の絞り込み後、スタジアム建設の是非の判断に至るまでの意思決定のプロセス、市議会に判断を求める時期およびその在り方に対する市長の考えは。**

答 基本構想・基本計画策定後は、庭球場の移設等に係る費用を予算計上することを想定しており、基本構想・基本計画においてスタジアム整備に係る機能、配置、財源、役割分担および管理運営手法等を示し、その内容等に基づき、予算議案を審議いただくことから、一つの判断の節目になるものと考えている。



▲南西側からスタジアムを望む外観イメージ

その他の質疑
- ▶シティプロモーションおよびシビックプライドの醸成
- ▶本市の渋滞対策
- ▶ドクターカー運用事業

公明党　小南まさゆき議員

スタジアム整備

問 **スタジアム整備について、市民の理解を得る方法は。また、何をもって理解が得られたと判断するのか、市長の見解は。**

答 基本構想・基本計画など、検討が進む中で、具体的な機能や効果などの必要な情報等について示していく。具体の検討が進む中で、ワークショップの開催などを通じて広く市民のご意見を聞きたいと考えており、最終的には市議会の予算審議等を通じて判断いただくものと考えている。

消費者行政

問 **最近の詐欺未遂事件を踏まえた特殊詐欺被害防止の取り組みは。**

答 町内会や高齢者クラブなどでの出張講座やＬＩＮＥによるトラブル情報の配信など、さまざまな機会を捉えて注意喚起に努めるとともに、高齢者など配慮を要する消費者への見守りの観点から、警察や福祉関係機関等との連携をさらに強化していきたい。

市街地でのアナグマ等への対策

問 **アナグマ等による被害に対する市民からの声への対応状況と、今後の対策は。**

答 アナグマ等の餌となる生ごみ等の適正な管理や収穫されない果樹の伐採、臭いの強い忌避剤の設置など住宅等に寄せ付けない方法の説明を行っている。今後もアナグマ等を寄せ付けない方法の周知を継続していくが、依然として一定の相談が寄せられていることから、より効果的な周知方法について検討していきたい。



▲住宅街に現れたアナグマ

市営自転車等駐車場の駐車対象車種の追加

問 **追加車種および車種選定の考え方ならびに今後のスケジュールは。**

答 道路交通法で定める、車いすなど「身体障害者用の車」やベビーカーや手押し車など「歩行補助車等」といった、５つを追加する予定であり、移動に制約がある高齢者や障害者などの歩行を補助する機能を持つ、全ての車種が対象となる。今後は、令和９年４月１日からの施行に向けて、条例改正や受け入れ体制の整備などを行うこととしている。

アンダーパスの管理

問 **車両が通行する市道のアンダーパスにおける排水ポンプ施設の設置状況および点検方法ならびに路面冠水時の侵入防止対策は。**

答 排水ポンプ施設の設置数は、４カ所であり、排水ポンプや電源装置の動作確認などの点検を月に１回程度行っている。路面冠水時の侵入防止対策は、道路標識による周知のほか、電光掲示板を１カ所、回転灯を1カ所設置し、注意喚起を行うとともに、道路交通情報センター等を通じて交通規制の情報を広く提供している。



▲冠水した市道（木之下慈眼寺団地線）

ドクターカー運用事業

問 **ドクターカーの拡大する運用時間および運用時間拡大により期待される効果は。**

答 土日祝日の８時30分から17時15分までの運用を、22時までに拡大する。運用時間拡大により、さらなる救命率の向上や後遺障害の軽減などの効果が期待できる。

その他の質疑

- ▶第六次鹿児島市総合計画後期基本計画の策定
- ▶ナッジ（行動科学）を活用した市民サービスの向上
- ▶宅地擁壁等の維持管理
- ▶スポーツ少年団および部活動における熱中症対策
- ▶小学校給食費負担軽減事業等における支援

立憲社民無所属　和 るりか議員

非核三原則に関する市長の考え

問 **日本は、1967年に佐藤栄作首相が非核三原則、核兵器を「持たず、作らず、持ち込ませず」を表明して以来、非核三原則を堅持してきた。世界を取り巻く情勢が厳しい今だからこそ、非核三原則を堅持し、世界へ核兵器廃絶を訴えていくべきと考えるが、平和首長会議や日本非核宣言自治体協議会に加盟している首長としての市長の見解は。**

答 我が国が唯一の被爆国として、多くの尊い生命を一瞬にして失う悲惨な体験をし、今もなお、その後遺症により、不安な生活を強いられている方々がいることに思いを致すとき、平和都市を宣言している本市の市長として、国是である非核三原則は遵守していただきたいと考えており、一日も早いあらゆる国の核兵器の全面廃絶と世界の恒久平和の達成を心から願っている。

今後においても、平和首長会議等の活動はもとより、宣言に基づく平和意識の醸成に取り組んでいきたい。

男性の育児休業

問 **市役所における男性職員の育児休業取得に対する具体的な取り組みを民間企業と共有し、本市全体の育休取得率の上昇を目指すべきと考えるが、本市の見解と今後の課題・対応は。**

答 市役所においては、本市の男女共同参画計画達成に向け、育児休業取得率を指標の一つとして掲げ、各種取り組みを進めている。業種や企業規模、人員体制などがさまざまである民間企業においては、それぞれの実情に応じて、育児休業を取得しやすい職場風土の醸成や、経営者・管理職の理解を促進していくことが課題である。本市役所の取り組みが各企業の取り組みの一助となるよう、経営者等を対象としたセミナーをはじめとするさまざまな啓発の機会を捉えて、情報提供を行っていきたい。

本市男性職員の育児休業取得の状況（答弁より）

	2022年	2025年	平均取得日数（2025年）
市役所（市長事務部局）	61.4%	93.3%	113.3日

	2022年	2025年	最多平均取得日数（2025年）
民間企業	16.4%	40.0%	1～10日

市営墓地

問 **合葬墓の使用許可件数の現状についての本市の見解は。また、市営墓地には、使用者の不在等で管理の行き届かないお墓が多数あると聞くが、そういったお墓を整理し、将来的には合葬墓の整備に充てる考えはあるか。**



▲市営合葬墓（星ヶ峯墓園内）

答 合葬墓の使用許可件数は、当初の年間見込み60件の２倍を超えて推移しており、想定以上のニーズがあったものと考えている。合葬墓の増設については、これまでの実績や今後の使用状況等を踏まえ、その手法も含め検討していきたい。

こども性暴力防止法

問 **対象事業者は。また、プライベートゾーン等の学習や被害に遭った場合に相談する力などの、子ども自身の学習の取り組み状況および保護者や子どもへの周知を含む今後のスケジュールは。**



<こども性暴力防止法 事業者マーク>

答 対象事業者は、小中高等学校や保育所など、防止措置が義務付けられている「学校設置者等」と、学習塾や放課後児童クラブなど任意に国の認定を受けることで対象となる「民間教育保育等事業者」である。

性に関する学習の取り組み状況については、学習指導要領や幼稚園教育要領の内容に基づきながら、子どもの発達段階に応じて、自分と相手の体を大切にすることや、性暴力の被害に遭ったときなどに適切に対応する力の育成等について、国が作成した生命（いのち）の安全教育教材などを保健の授業等で活用するなど、教育活動全体を通じて、学びを深めている。

12月25日の法施行に向け、対象事業者はシステム登録に向けた事前準備のほか、保護者や子どもへの周知、相談窓口の設置や研修など、環境・体制整備等を順次行うことが求められており、本市も事前準備が着実に進むよう取り組んでいきたい。

その他の質疑

- ▶改憲について
- ▶戦災・復興資料の収集および展示の在り方
- ▶かごしまＲＸ補助金
- ▶予備自衛官等兼業特例法
- ▶鹿児島市鳥獣被害防止計画
- ▶災害時の避難所支援

市民連合　伊地知紘徳議員

長期休業期間中の児童クラブにおける昼食提供

問 **全国の児童クラブの長期休業期間中における昼食提供の現状は。また、本市の今後の取り組みは。**

答 こども家庭庁の「長期休業期間における昼食の提供状況」の調査によると、その実施割合は、令和５年度から７年度まで順に、22.8、43.0、52.1％である。児童クラブにおいて昼食を提供することについては、保護者の負担軽減につながることが考えられる一方、クラブの支援員等の業務負担増の可能性や、食物アレルギーおよび衛生管理の徹底など、安全面への配慮も必要であると考えていることから、今後、他都市の実施状況のほか、保護者のニーズや各クラブの状況等について調査を行っていきたい。



▲児童クラブで学習する児童

スタジアムの駐車場整備

問 **一般来場者向けの駐車場を整備しない方針への見解は。**



答 施設周辺への車両増加を防ぐ意味からも、新たに整備することは考えていない。中心市街地との回遊性につなげる方策については、他都市のスタジアムにおいてクラブや商店街等が連携し、公共交通機関やシャトルバスの利用者に対してクーポンの配布やスタンプラリー等を実施し、中心市街地での消費行動を促す取り組み事例もあることから、引き続き情報収集に努めるとともに、クラブなどとも連携した取り組みを検討したい。

障害福祉サービス事業等の健全経営

問 **過去５年間の不正請求件数と返済状況は。運営指導結果について指摘内容だけでなく事業所名も公表しては。**

答 不正請求件数は、令和３年度から７年度まで順に、０、０、０、３、４件で、返還命令額の総額約１億1,490万円のうち、７年度末での返済額は約１億400万円である。運営指導においては、事業者が適正な事業運営と質の高いサービスを提供しているかを確認し、必要に応じた助言等を行い、事業者による自主的な改善を促すとともに、毎年開催している集団指導において指摘内容等を公表し、サービスの質の確保および給付の適正化を図っているところである。事業所名の公表については、他自治体の取り組み等を今後、調査していきたい。

交通局のバス運転士確保状況と貸切バス事業

問 **バス運転士の確保状況は。また、貸切バス事業の運行状況および事業存続の見通しは。**

答 運転士数は、令和６年12月末で不足していたが、その後、採用に積極的に取り組むとともに、７年の路線・ダイヤの見直しにより、必要数98人に対し100人と充足したところであり、８年８月現在も充足している。貸し切りバスについては、８年度は、現時点で７年度同期と比較し、クルーズ船関係の増などにより、件数、人員、収入ともに大幅に伸びている。貸し切りバスは、市民に身近な交通手段として、市民生活や経済活動を支えるものであることから、今後とも継続して運営し、公営交通の使命と役割を果たしていきたい。



▲交通局が運行する貸し切りバス

その他の質疑
- ▶ワークイノベーションの推進
- ▶自転車に対する交通違反通告制度（いわゆる青切符）の導入
- ▶特別支援学級担任の特別支援学校教諭免許状の取得状況
- ▶災害時の仮設住宅建設　▶包括的性教育

自民党真政会　山口 健議員

食肉センター貸付契約

問 **現在の契約内容および市域外からの搬入頭数の割合は。**

答 土地を有償で、建物および工作物を無償で貸し付けており、大型機器の更新は市が負担している。令和７年度の食肉センターにおける市域外からの搬入頭数割合は牛95.4％、豚99.9％である。

問 **平成15年度の民営化以降の施設整備費と仮に有償貸付だった場合の貸付額、それぞれの総額は。また、同センターの廃止も検討すべきと考えるが見解は。**

答 令和７年度までの23年間の施設整備費の総額は約30億4,000万円である。また、８年度まで仮に有償で貸し付けた場合の貸付料は、固定資産税課税標準相当額などを用いて試算すると総額で約25億5,000万円となる。現在、本市の関わり方や貸し付け方法など施設の在り方を事業者と協議しており、その状況を踏まえ適切に対応したい。


▲鹿児島食肉センター

スタジアム整備計画

問 **「スタジアム整備」起草の発端はどのようなものであったと認識しているか。**

答 スタジアム整備の当初の構想については、平成７年に当時の土屋知事が県議会において「多目的球技施設については鹿児島市が整備するふれあいスポーツランド予定地に３万人程度の収容規模の施設を県が建設することとし、施設の配置等については鹿児島市と今後協議していきたい」と答弁している。

問 **「オール鹿児島」について本市が考える定義は何か。**

答 「オール鹿児島」については、県、市、クラブ、企業、関係団体などと連携し、財源確保のほか整備や管理運営における民間資金やノウハウの活用も含め、それぞれの役割を担っていただくものと考えている。

問 **県と民間にはどの程度ずつ財源負担を求めていくつもりか。**

答 庭球場の移設を含むスタジアム整備費全体の中で、県や関係団体などと協議を進めていきたいと考えている。基本的には国の補助金を除いた部分について、県、市、クラブ、企業、関係団体などオール鹿児島で負担することが必要であると考えている。

屋内運動場における空調設備整備

問 **設置対象の屋内運動場の選定基準および優先順位は。**

答 避難所の開設順位が高く、実績において避難者の多い順を基本とし、桜島の大規模噴火時の避難所および地域バランス等を踏まえ、総合的に検討し、選定している。



問 **運用に関するガイドラインの具体的内容は。**

答 ガイドラインで定めた主な基準としては、夏季は授業、部活動、式典等で使用可能とし、５月から10月において室温が28度を超える場合、または暑さ指数が25度以上の場合を使用判断の目安とした。また、冬季は式典等に限り使用可能とし、12月から３月において室温が18度以下の場合を使用判断の目安としている。なお、降灰時やコミュニティ協議会が実施する地域行事などについては、校長の判断により使用を認めることとしている。

その他の質疑
- ▶農林業に伴う草木類の屋外焼却　▶鹿児島市渋滞対策
- ▶市道バリアフリー推進計画　▶道路降灰除去事業
- ▶鹿児島市客引き行為等の禁止に関する条例
- ▶行政のＤＸ推進（書かない窓口・行かなくてもいい市役所）

目の不自由な方々のため、点字版・音声版の市議会だよりを作成しています。配付を希望される方はご連絡ください。
政務調査課　☎099―216―1454



個人質疑から

第3回定例会では14人の議員が個人質疑を行いました。
その中から一部を紹介します。
録画放映は各二次元コードからご覧いただけます。
（掲載記事は質疑順ではありません。）

第３回定例会

9月15日（１日目）	9月16日（２日目）	9月17日（３日目）
うかりともえ（立憲社民無所属）	上入佐あゆみ（公　明　党）	小森こういちろう（自民党真政会）
のぐち英一郎（にじとみどり）	たてやま清隆（日本共産党）	大　森　　忍（立憲社民無所属）
永谷さよこ（無　所　属）	西　洋介（自民党市議団）	大　園　盛　仁（にじとみどり）
まつおはるよ（立憲社民無所属）	大　原　葉（無　所　属）	池田ゆうせい（無　所　属）
大園たつや（日本共産党）	仮　屋　秀　一（自民党市議団）	

行政運営

買い物支援バス「らくっど」

問 **買い物支援バス「らくっど」が実現した経緯と地域の自主的な取り組みに対する本市の支援の考え方は。**

答 「らくっど」は、谷山北圏域の地域ケア推進会議のメンバーである法人の地域貢献活動として、令和８年４月に運行が始まったものである。このような、地域が自主的に取り組むコミュニティ交通の運行は公共交通を補完し、地域における移動手段の確保や利便性の向上につながるものと考えており、現在は、地域コミュニティ協議会の取り組みに対し支援を行っている。今後は対象地域の拡大と併せ、地域の実情に応じた支援内容を検討していきたい。

バス路線再編と運転者確保

問 **地域公共交通存続のための喫緊の課題であるバス路線再編と運転者確保について市長の決意は。**



公共交通は、利用者数減少や原油価格高騰、運転者不足など喫緊の課題に直面し、非常に厳しい状況であると認識している。日常の移動手段として欠かせない存在である公共交通を将来にわたり維持・確保していく上で、バス路線の再編と運転者確保は極めて重要な取り組みであると考えていることから、交通事業者等と連携し、地域公共交通ネットワークの再構築を着実に進めるとともに、これまでの就職奨励金等の支援に加え、新たに設置した「ドライバーバンクかごしま※」の取り組みや、待遇改善等により運転者確保にさらに注力していきたい。

※深刻化している路線バスおよびタクシーの運転者不足への対応を図るため、交通事業者と求職者とのマッチング支援、採用後の定着支援、潜在人材の掘り起こし等を通じて、運転者の確保および定着に向けた総合的な取り組みを行う事業

ふるさと納税返礼品の不適正表示

問 **返礼品の不適正な表示が確認される事案が発生したが、これまで本市に寄せられた主な相談内容および件数、また今回の事案を踏まえた再発防止策は。**

答 お詫びの品の受け取りに関するものなど約60件の問い合わせがあった。令和８年10月に返礼品提供事業者約240社に対し、再発防止に向けた運用方法の見直しに関する説明会を行うとともに、８年度末までに20社程度を対象に、地場産品基準や食品表示の管理方法等に係る関係書類および製造現場を確認する実地調査を行うこととしており、９年度以降も継続して実施していく。

危機管理

水害時の車両避難場所の確保

問 **静岡市では台風の際、民間事業者の協力駐車場が利用されているが、本市の水害時における車両避難の取り組み状況および避難場所確保についての見解は。**

答 本市では、台風接近時に、立体駐車場を開放いただける県遊技業協同組合員の店舗について、市ホームページで周知をしている。避難場所は一定確保しているが、静岡市において、ショッピングモール等の駐車場を水害時緊急避難駐車場の協力駐車場としている事例もあることから、今後の取り組みの参考にしたい。

災害時の備蓄物資

問 **災害時の本市の物資備蓄状況および民間との協定は。**

答 本市では、鹿児島湾直下の地震における１日目の想定避難者数をもとに、２日目以降は協定事業者等からの調達が可能となる前提で、１日分の食糧５品目約22万6,000点、資機材29品目約１万4,000点、生活用品30品目25万4,000点を備蓄しており、本庁、各支所の10カ所と小学校など78カ所に保管している。また、大規模災害時に、本市の備蓄物資だけでは不足する場合に備え、民間企業等と食糧等物資の供給協力に関する協定などを締結している。



市民生活

市民文化ホールのグランドピアノ

問 **グランドピアノの更新にあたり、ホールで市民が同楽器を演奏できる取り組みについての見解と実施についての考えは。**

答 市民がホールで一流の演奏家が用いる楽器を演奏する取り組みは、次代の文化芸術を担う子どもや若者の文化芸術体験の促進や、身近で利用しやすい文化施設の運営などに寄与する機会づくりになると考える。演奏体験については、新たに購入するグランドピアノは音色が安定するまで一定の時間をかけて、技術のある演奏者による弾き込み等の調整が必要であることから、実施時期等について他都市の事例等も参考にしながら検討していきたい。



▲グランドピアノを更新する
川商ホール（市民文化ホール）第２ホール

環境・衛生

浄化槽の維持管理

問 保守点検や清掃を未実施の浄化槽、いわゆる無管理浄化槽が発覚した場合、かかる費用と環境上の問題は。また、浄化槽の維持管理費用に対する公的補助等についての見解は。

答 多量の汚泥蓄積や内部の劣化により不具合が生じ、清掃や修繕に高額な費用を要する場合があり、悪臭の発生や未処理排水による水質汚濁など周辺環境への影響が懸念される。浄化槽の維持管理費用については、現時点では補助は考えていないが、今後も、他都市の取り組み状況等について調査研究していきたい。

健康・福祉

地域の多職種連携による高齢者等の見守り

問 日常の仕事として地域を訪問・巡回している民間事業者等を活用した「見守りネットワーク」への転換についての見解は。

答 高齢者等の見守りについては、民間事業者等と協定を締結しており、日々の業務や活動などを通じて、住民の異変を発見した際に速やかに関係機関へ連絡するなど、見守り活動に協力いただいている。民間事業者等との連携は、見守りの目が増え、安全性の向上につながることから、さらなる連携や活用について各面から検討していきたい。

高齢者福祉バス運行事業

問 高齢者福祉バス３台のうち２台を廃止する理由は。また、残る１台の存続に対する見解は。

答 稼働年数が24年であった２台は、老朽化に伴う維持費の増加や安全性を考慮し廃止することとした。残る「ゆうかり号」の稼働年数は18年であり、存続については車両状態や社会情勢等を踏まえ今後検討するが、廃止車両２台と比較し経過年数が短いことから、安全性を確認しながら使用を継続していきたい。



▲高齢者福祉バス（ゆうかり号）

産業・農業

都市型農業の振興

問 都市型農業の振興に対する課題と今後の取り組みは。

答 課題としては、実証栽培や農家への技術普及に一定の期間を要することや、必要な設備の導入コストがかかることなどがある。今後の取り組みについては、引き続き、農家の栽培技術の向上に必要な実証栽培を行うとともに、生産の効率化につながるスマート農業技術の選定、農業経営の安定につながる収益性の高い品目の栽培体系の確立、６次産業化による付加価値の高い商品開発などに取り組み、生産性の高い都市型農業の振興に努めていきたい。



▲都市農業センター

まちづくり

公園に放置された自転車等の取り扱い

問 公園における放置自転車等の過去３年の対応件数と内容は。また、放置が原因で事故が起きた際の責任と今後の対応は。

答 放置自転車等を確認した場合、条例に基づき指導書を貼り付け、一定期間を経ても移動されない場合は撤去しており、件数は、令和５年度から７年度までで30、39、32件である。

事故発生時の責任は、所有者とともに公園管理者にもあり、また、公園内への車両等の放置物は、公園利用者に支障をおよぼす恐れがあることから、安全性の確保の観点からも都市公園法などに基づき、所有者に対して撤去の要請を行うなど、早期解消に努めたいと考えている。



▲公園に放置された自転車

教　育

公共施設の断熱を伴う空調整備

問 地球沸騰と人口激減時代に直面しているが、現在の屋内運動場の空調設備整備における断熱性能とは。また、避難所ではない22カ所の屋内運動場への断熱を伴うエアコン設置に対する見解は。

答 断熱化は、窓ガラスの複層化を基本とし、状況に応じて屋根や床の断熱について検討している。特に窓ガラスの複層化により、冷房負荷で平均13％の削減効果を見込んでいる。避難所ではない22カ所の屋内運動場へのエアコン設置については、国の動向を注視しながら、交付金を積極的に活用し、関係部局と協議して可能な限り設置を進めていきたい。

学校給食費の無償化

問 中核市62市のうち、48市が学校給食費の無償化を実施している状況を踏まえ、本市の学校給食費無償化に対する見解は。

答 現在、本市では生活保護世帯のほか、経済的困窮世帯等に対し、給食費の全額を負担する就学援助制度で対応を行っている。

学校給食費の無償化には、多大な財政負担が見込まれることから保護者負担をお願いしており、無償化については国の責任においてなされるべきものと考えていることから、引き続き、全国都市教育長協議会等を通じて国に要望していきたい。



全国学力・学習状況調査

問 調査結果等の分析を踏まえた学力向上に向けた今後の取り組みは。

答 今後については、まずは教員が児童生徒に、今回の調査結果等の分析を踏まえ、何ができなかったのか、どうすればできるようになるかなどを改めて指導し、考えさせることで、学ぶ意義や喜びを再認識させたいと考えている。教育委員会としては、自ら考え、やり抜く喜びを実感させるとともに、生成ＡＩやデジタルドリル等を有効活用させ、授業終了前の学習内容の定着や発展問題に取り組ませるなど、確かな学力を身に付けるため、学校と一体となって学力向上に取り組んでいきたい。



こども市議会探検

「市議会に行ってみよう！」開催レポート



市議会への理解と関心を深め、市議会をより身近に感じてもらうことを目的として、昨年に引き続き小学４～６年生とその家族を対象とした「こども市議会探検『市議会に行ってみよう！』」を開催しました。

８月５日、６日の２日間で合計134人にご参加いただき、市議会の役割や仕組みをクイズなどで学習したほか、議員へ質問を行うなど、交流を深めました。

1 「市議会ってなんだろう？」市議会クイズ

議会と市民生活の関わりについて説明を受けながら、クイズに挑戦！
積極的に手を挙げて議会の仕組みを学びました。





2 議員さんに聞いてみよう

登壇した児童が議員へ普段疑問に思っていることを質問。議員は自らの体験を交えながら丁寧に回答しました。

3 議会探検ツアー・クイズラリー

議員と一緒に、議会にまつわるクイズを解きながら、議長室や議会図書室などを探検。普段は入れない部屋にドキドキ…



4 修了証授与

議長から参加児童全員へ修了証を授与。参加児童が感想を発表しました。







▲８月５日午前の部



▲８月５日午後の部



▲８月６日午前の部



▲８月６日午後の部



メガニョン

▲参加児童の感想など詳細は市議会ホームページをご覧ください。

決算特別委員会の設置

令和７年度の一般会計および特別会計（企業特別会計を除く）決算議案を審査するため、９月17日に「決算特別委員会」を設置し、議長の指名により委員を選任した旨の報告がありました。

また、令和７年度企業特別会計決算議案については、所管の「産業観光企業委員会」で審査します。

審査は、「決算特別委員会」「産業観光企業委員会」ともに11月４日から行う予定です。

決算特別委員会委員
（◎委員長　○副委員長）

◎ 向江かほり	
○ 西　洋介	小南まさゆき
田代よしき	和　るりか
霜出佳寿	大園たつや
奥山よしじろう	伊地知紘徳
のぐち英一郎	仮屋秀一

市議会ホームページ（スマートフォン版）をより使いやすくしました

新着情報やアクセス数の多い項目が上部に表示されるよう見直しを行いました。

スマートフォンでより使いやすくなった市議会ホームページをぜひご利用ください。



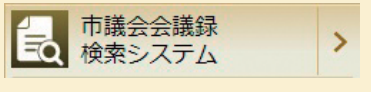
市議会事務局　政務調査課
☎099－216－1454

会議録および委員会記録は市議会ホームページでも閲覧できます

市議会ホームページの「会議録検索システム」から、平成６年以降の会議録のほか、令和４年４月以降の委員会記録も検索・閲覧できます。

また、公共施設での閲覧・貸し出しも行っております。詳細は市議会ホームページをご確認ください。

[アクセス方法]
市議会ホームページトップ▼



市議会事務局　議事課
☎099－216－1456

市議会公式ＳＮＳで情報を発信しています

市議会公式ＳＮＳ（Facebook・Instagram）を開設してから２年がたちました。多くのフォローや「いいね！」をいただき、ありがとうございます。

今後も議会の予定や活動の様子などの情報を発信し、市議会をより身近に感じていただけるよう努めてまいります。

たくさんの人にフォローしてもらえるとうれしいな♪



議案等に対する各会派等の表決態度（令和8年第3回定例会）

○賛成　×反対

	件名	自民党市議団	立憲社民無所属	公明党	自民党真政会	市民連合	日本共産党	にじとみどり	無所属A	無所属B	無所属C	無所属D	無所属E	無所属F	無所属G	結果
議案	▼特定事業契約締結の件〔鹿児島市新松元学校給食センター整備・運営事業〕	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	▼工事請負契約締結の件〔鹿児島市児童相談所（仮称）新築本体工事〕 ▼工事請負契約締結の件〔鹿児島市児童相談所（仮称）新築電気設備工事〕 ▼鹿児島市立学校条例一部改正の件 ▼鹿児島市こども医療費助成条例一部改正の件 ▼グランドピアノ購入の件 ▼工事請負契約締結の件〔谷山支所庁舎大規模改修その他本体工事〕 ▼工事請負契約締結の件〔谷山支所庁舎大規模改修その他電気設備工事〕 ▼タブレット端末購入の件 ▼鹿児島市立高等学校授業料等に関する条例一部改正の件 ▼工事請負契約締結の件〔鹿児島アリーナ特定天井改修本体工事〕 ▼工事請負契約締結の件〔鹿児島アリーナ特定天井改修電気設備工事〕 ▼工事請負契約締結の件〔鹿児島アリーナ特定天井改修空気調和その他設備工事〕 ▼工事請負契約締結の件〔鹿児島アリーナ空気調和その他設備改修工事〕 ▼工事請負契約締結の件〔吉田文化体育センター空気調和設備改修工事〕 ▼町の区域の変更に関する件〔小原町の一部〕 ▼訴えの提起に関する件〔城南線電線共同溝設計業務委託に係る契約不適合〕 ▼公有水面埋立てについての意見に関する件〔吉野町字花倉地先〕 ▼損害賠償の額の決定及び和解に関する件〔市道における歩行者転倒負傷事故〕 ▼工事請負契約締結の件〔緊急消防援助隊活動拠点施設新築本体工事〕 ▼鹿児島市景観条例一部改正の件 ▼鹿児島都市計画事業谷山第一地区土地区画整理事業施行条例等一部改正の件 ▼鹿児島市火災予防条例一部改正の件 ▼アナログ規制の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例制定の件 ▼鹿児島市廃棄物の処理及び清掃に関する条例一部改正の件 ▼令和８年度鹿児島市一般会計補正予算（第２号） ▼令和８年度鹿児島市特別会計・企業特別会計補正予算関係〔５件〕 （・介護保険特別会計（第２号）・病院事業特別会計（第１号） ・交通事業特別会計（第１号）・公共下水道事業特別会計（第１号） ・船舶事業特別会計（第１号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	▼人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
陳情	▼八重山自然遊歩道の安全管理と事故発生時の責任所在について（１項）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
	▼風力発電事業における景観形成ガイドラインの適切な運用及び住民周知の徹底について ▼八重山自然遊歩道の安全管理と事故発生時の責任所在について（２項）	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	不採択
	▼鹿児島市での民泊開業に関する条例制定について	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	×	×	×	○	不採択
	▼公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求めることについて	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	不採択

会派名等	議員数	所属議員名
自民党市議団	11人	いけやま美月　西　洋介　山下　要　佐藤高広 瀬戸山つよし　奥山よしじろう　古江尚子　仮屋秀一 中島蔵人　平山　哲　入船攻一
立憲社民無所属	6人	うかりともえ　和　るりか　まつおはるよ　向江かほり 平山タカヒサ　大森　忍
公明党	6人	小南まさゆき　甲斐ひろのぶ　上入佐あゆみ　こじま洋子 松尾まこと　長浜昌三
自民党真政会	6人	小森こういちろう　中元かつあき　霜出佳寿　米山たいすけ 川越桂路　山口　健

会派名等	議員数	所属議員名
市民連合	4人	合原ちひろ　伊地知紘徳　三反園輝男　片平孝市
日本共産党	3人	園山えり　たてやま清隆　大園たつや
にじとみどり	2人	のぐち英一郎　大園盛仁
無所属A	1人	大原　葉
無所属B	1人	田代よしき
無所属C	1人	大木ひかる
無所属D	1人	せぐち和浩
無所属E	1人	本田かずき
無所属F	1人	池田ゆうせい
無所属G	1人	永谷さよこ

※入船攻一議員（自民党市議団）は令和8年10月9日をもって議員を辞職されました。

次号の発行予定　かごしま市議会だよりは定例会の開催結果を中心に年４回（２月、５月、８月、11月）発行しています。次号は令和９年２月１日に発行する予定です。

この広報紙は、紙へのリサイクルに適した材料を用いて作成しています。